

由良中だより

平成 21 年 1 月号 洲本市立由良中学校
電話 27・0122 FAX 25・7011

明けまして おめでと〜ございませす

今年もどうぞよろしく
お願いいたします 職員一同



旧年中は、本校の教育につきまして、ご理解とご尽力を賜り、まことにありがとうございました。お陰様で、子供たちは落ち着いた学校生活を送ることができました。
本年もまた子供たちのためにお力添えをいただきますようお願いいたします。

もっと由良中



一 新生徒会本部役員 決定(12月2日)
立会演説会の後、投票・開票を行い、次の通り決まりました。これまでの活動を引き継ぎ、さらに発展させてくれるものと期待しています。ご声援よろしくお願ひします。

- 会長：賀本 岳陽(2年)
- 副会長：島垣 涼太(2年)
- 副会長：山本 捺美(2年)
- 書記：森下あかり(2年)
- 会計：上田 満(2年)

二 一年「社会人活用事業」(12月10日)

洲本消防署の特別救助隊員さん一人と由良出張所の消防士さん三人を講師に招いて、消防士の仕事について学習しました。この仕事を選んだ理由や受験時のエピソードなども聞かせてもらいました。
一年生では「職業を知る」をテーマに、家族などの身近な人から仕事について聞き取り調査をしたり、興味のある職業について調べたりしています。

また、二年生の五月には、「トライやる・ウィーク」も計画しています。ご協力をお願いいたします。

三 学校評議員会 開催(12月15日)

今年度第一回の評議員会を開催しました。まず中学校側から、一・二学期の生徒の様子と学校の取組についての説明、次に委員の方々から、生徒の地域での生活ぶりや学校行事に対する意見、その他多くのアドバイスをいただきました。今後の学校運営に反映させていきます。委員の皆様、ありがとうございました。

四 校内持久走大会 記録(12月19日)

晴天に恵まれ、無事開催できました。保護者の皆様には、ご声援ありがとうございました。ごさいました。

- 男子：学校、生石テント村往復約5km
- 総合一位：島垣涼太 19分12秒
- 二位：泉 博貴、三位：伊富貴侑河
- 四位：萩原 亮、五位：加田信吾
- 六位：井内大貴

- 女子：学校、生石口停留所往復約3.5km
- 総合一位：森下あかり 14分52秒
- 二位：児林茅音、三位：池上夏生
- 四位：新宮美咲、五位：新川恵美
- 六位：加田晟香

五 櫓の木伐採

学校敷地内のあちこちにハゼの木が生えて処理に困っていたところ、南町町内会長の中田さんが伐採してくださりました。ありがとうございました。

六 成ヶ島クリーン作戦(予定：17日)

恒例のクリーン作戦を実施します。新生徒会本部が中心となって取り組む初めての行事で、成美会をはじめ、洲本市役所、特定郵便局、PTAの皆様のご協力をいただきます。地域の皆様もご参加いただけますようお願いいたします。(なお、悪天候の時は、順延いたします。)

生徒指導委員会から

新年を迎え、誰もが今年こそ良い年になればと思います。ただ、毎年この時期に遅刻が増えます。寒い朝、もう少し眠っていたいと思うのは当然ですが、遅刻は、社会生活においては最も信用をなくす行為のひとつです。やがて、大人になれば直ると考えるのは間違いです。小さい頃からの躾が大切です。

保健室から

冬を元気に過ごすために、寒さ対策として、熱が逃げやすいところ「三つの首」をカバーするだけでも随分違います。

- * 首：タートルネック、マフラー やネックウォーマー
- * 手首：袖のしまった服や、手袋
- * 足首：レッグウォーマー、タイツ や厚手の靴下

カルチャー由良

「吹奏楽部」

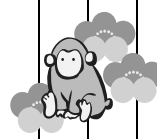
「県アンサンブルコンテスト淡路地区大会」(12月21日、しづかホール、中学校の部4チーム出場)
木管五重奏と金管六重奏の2チームが出場しました。木管は銅賞、金管は銀賞を受賞しました。これを機会にさらに練習に励みます。今後ともご声援よろしくお願ひします。

スポーツ由良

「洲本市駅伝競走大会」(12月23日、あぐり公園、中学男子41チーム、女子17チーム出場、各4区間)
公式戦のないこの時期に、陸上部、野球部、バスケットボール部から全8チームが出場しました。中でもバスケットボール部が三位に入るなど、他校の運動部各チームを相手にそれぞれ健闘しました。

1月の行事予定

日	曜	行事名
1	月	冬季休業日(7日)
2	火	中間テスト(三年)ノ一年カルタ大会
3	水	校内テスト(三年)ノ二年カルタ大会
4	木	P交通立番
5	金	校内書初大会
6	土	成ヶ島クリーン作戦
7	日	成ヶ島クリーン作戦
8	月	成ヶ島クリーン作戦
9	火	成ヶ島クリーン作戦
10	水	成ヶ島クリーン作戦
11	木	成ヶ島クリーン作戦
12	金	成ヶ島クリーン作戦
13	土	成ヶ島クリーン作戦
14	日	成ヶ島クリーン作戦
15	月	成ヶ島クリーン作戦
16	火	成ヶ島クリーン作戦
17	水	成ヶ島クリーン作戦
18	木	成ヶ島クリーン作戦
19	金	成ヶ島クリーン作戦
20	土	成ヶ島クリーン作戦
21	日	成ヶ島クリーン作戦
22	月	成ヶ島クリーン作戦
23	火	成ヶ島クリーン作戦
24	水	成ヶ島クリーン作戦
25	木	成ヶ島クリーン作戦
26	金	成ヶ島クリーン作戦
27	土	成ヶ島クリーン作戦
28	日	成ヶ島クリーン作戦
29	月	成ヶ島クリーン作戦
30	火	成ヶ島クリーン作戦
31	水	成ヶ島クリーン作戦
1	木	成ヶ島クリーン作戦
2	金	成ヶ島クリーン作戦
3	土	成ヶ島クリーン作戦
4	日	成ヶ島クリーン作戦
5	月	成ヶ島クリーン作戦
6	火	成ヶ島クリーン作戦
7	水	成ヶ島クリーン作戦
8	木	成ヶ島クリーン作戦
9	金	成ヶ島クリーン作戦
10	土	成ヶ島クリーン作戦
11	日	成ヶ島クリーン作戦
12	月	成ヶ島クリーン作戦
13	火	成ヶ島クリーン作戦
14	水	成ヶ島クリーン作戦
15	木	成ヶ島クリーン作戦
16	金	成ヶ島クリーン作戦
17	土	成ヶ島クリーン作戦
18	日	成ヶ島クリーン作戦
19	月	成ヶ島クリーン作戦
20	火	成ヶ島クリーン作戦
21	水	成ヶ島クリーン作戦
22	木	成ヶ島クリーン作戦
23	金	成ヶ島クリーン作戦
24	土	成ヶ島クリーン作戦
25	日	成ヶ島クリーン作戦
26	月	成ヶ島クリーン作戦
27	火	成ヶ島クリーン作戦
28	水	成ヶ島クリーン作戦
29	木	成ヶ島クリーン作戦
30	金	成ヶ島クリーン作戦
31	土	成ヶ島クリーン作戦
1	日	成ヶ島クリーン作戦
2	月	成ヶ島クリーン作戦
3	火	成ヶ島クリーン作戦
4	水	成ヶ島クリーン作戦
5	木	成ヶ島クリーン作戦
6	金	成ヶ島クリーン作戦
7	土	成ヶ島クリーン作戦
8	日	成ヶ島クリーン作戦
9	月	成ヶ島クリーン作戦
10	火	成ヶ島クリーン作戦
11	水	成ヶ島クリーン作戦
12	木	成ヶ島クリーン作戦
13	金	成ヶ島クリーン作戦
14	土	成ヶ島クリーン作戦
15	日	成ヶ島クリーン作戦
16	月	成ヶ島クリーン作戦
17	火	成ヶ島クリーン作戦
18	水	成ヶ島クリーン作戦
19	木	成ヶ島クリーン作戦
20	金	成ヶ島クリーン作戦
21	土	成ヶ島クリーン作戦
22	日	成ヶ島クリーン作戦
23	月	成ヶ島クリーン作戦
24	火	成ヶ島クリーン作戦
25	水	成ヶ島クリーン作戦
26	木	成ヶ島クリーン作戦
27	金	成ヶ島クリーン作戦
28	土	成ヶ島クリーン作戦
29	日	成ヶ島クリーン作戦
30	月	成ヶ島クリーン作戦
31	火	成ヶ島クリーン作戦



洲本市人権作文・標語集

『ともに生きる』掲載作品

《作文の部》

戦争と平和

一年 新宮 美咲

私は戦争のない時代に生まれました。戦争って何だろう？テレビや本などで戦争という言葉をよく聞きます。

私は以前にテレビで、どこかの高校生達が戦争のむごさを実際に戦争体験された方の話をビデオにとつて、戦争を知らない世代の人々に語り続けていこうとする姿を見て感動しました。

語ってくれている人の目からは涙が流れていて、それをふこうともせず、自分が体験した話を必死で伝えてくる姿が印象に残っています。特に印象に残っている話はある男の人が家に帰る途中、列車の中で原爆による爆風で、列車ごと吹き飛ばされて自分は何とか脱出しましたが、町は一面焼け野原で、どこに何があるか、自分の家すら分からないほど悲惨な状態だったそうです。私はその話を聞いて、戦争は人の命や人の心を傷つけ、人の故郷までうばいつてしまう恐ろしいことなんだと思ひ知らされました。

一体なぜ戦争が起きたのだろうか？一体何が原因で国と国どうしの争いが起こったのだろうか？戦争して、その結果、人は心の中に何か満足することができたのだろうか。

私の町で「まもろう、憲法第九条」と書いてあるポスターが色々な所にはられているのを見かけます。私はこれはどういうことを意味しているのだろうか？疑問に思ったので、父に聞いてみると、日本国憲法第九条にある戦争の放棄で、国と国とが争い



をするのに、武器を使ったり、武力を使っておどしたりしてはいけない、世界中の国が平和な関係になるための願いがこめられた条文だと聞きました。

その中で「戦争放棄」という言葉に興味を持ったので、インターネットで調べてみると、「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力によるいかに、又は武力の行使、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍、その他の戦力はこれを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」という条文が書いてありました。

また、日本の国が、決して二度と戦争をしないように、二つのことを決めました。その一つは、兵隊も軍人も飛行機も武器ももたないという事です。これからの日本には、陸軍も海軍も空軍もないのです。これを戦力の放棄と言って戦争することを捨ててしまうことです。もう一つは、よその国との争いごとが起こったとき、国の力で相手をおどかさようなことは絶対しないように決められたのです。日本だけじゃなく世界中の国も戦争を放棄してほしいです。

私は「まもろう、憲法第九条」と書かれた言葉の意味がなんとなく分かったように思います。戦争のない平和な時代に生まれてきた私達の暮らしの中でも、人が人を殺したり、自殺したり、いじめの問題など、現在もたくさん争いごとが続いています。戦争が終わって食べるものも豊かになつてきて、ほしい物は何でも手に入つて、どんどんぜいたくな生活になって、そんな生活に慣れてしまったのかも知れません。

戦争体験を語り続けてくれている方達の涙は、戦争の悲しさや今の私たちの暮らしがどんなにありがたいことかと教えてくれているように思います。私達は、もつと戦争のことを知り、次の世代にも語り続けていかなければいけないと思ひました。また、恐ろしい戦争を二度と起こさないように、戦争は絶対反対していかなければならないと思ひます。そのためには一人一人が命の大切さをもつと知つて世界中の国どうしが仲良くしていくこと、そして一人一人の心の中が平和で

あることが、大事だと思ひます。

ボランティア活動に参加して

二年 賀本 岳陽

ぼくは小さいときからよくテレビでニュースを見ます。最近のニュースで、一番僕が深刻に思うのは、高齢化の問題です。あの番組で、何年後かの日本の人口の年齢別割合のグラフを見て、子どもと老人の割合の差が激しいことに、とてもびっくりしました。現在、日本では、高齢化により多くの地域が過疎化に悩まされています。僕が住んでいる由良地区も、過疎化が進んでいる町の一つで、たくさんのお老人のたたちが暮らしています。

そんな過疎化の進む由良には、「由良総合福祉センター」があり、そこにはたくさんのお老人のた人が入居しています。僕の通う中学校では、毎月第二日曜日にその福祉センターへのボランティア訪問が行われていて、僕は一年生の時から、それによく参加しています。ボランティア訪問では、四階建ての福祉センターの各階に班が分かれて、窓・手すり・机・床などの掃除をしたり、入居している老人とオセロや輪投げなどをして遊んだり、様々な活動を行います。入居者の人たちはみんな明るくて、僕が掃除をしている時は、「よくがんばれ。」や「ありがとさん。」などと声をかけてくれるので、とてもやりがいのあるボランティアだと思ひます。

そんなある日、僕はそのボランティア訪問である出来事を見かけました。その日も僕はいつものようにボランティア訪問に参加し、いつものように床の掃除をしていました。すると、一人の車いすに乗つたおばあさんが僕の方によつてきました。どうしたのだろうかと思つてみると、おばあさんが、「あれをどけて。」と言ひました。おばあさんはトイレに入りたかつたのですが、僕がトイレの前に置いた掃除用のバケツが邪魔で、入ることができなかつたのです。僕はすぐにバケツを移



動させると、おばあさんはゆっくりと車いすでトイレに行きました。しかし、トイレの前まで来て、車いすから立ち上がることは、足の弱いおばあさんにとってはとても困難なことでした。手すりを持ちながら立ち上がるおばあさんの顔はとても必死な表情だったので、僕はだんだん心配になつてきたのですが、結局最後まで何もすることができませんでした。僕はその後ずつと気持ちがスツとしませんでした。ボランティア訪問が終わつた後も、みんなは気持ちよく終わっていたのに、僕だけそのことが気がかりで、とても複雑な気持ちでした。

もし、あそこで僕におばあさんを手助けしてあげる勇気があつたら、僕もおばあさんもとても気持ちが良いことだつたと今でも思ひます。僕は今、あの出来事はただの何気ない出来事ではなく、僕に人を助けることのすばらしさを教えてくれる出来事だつたと思ひます。だから、僕はこれから人が困つていたら、勇気を出して助けてあげるといふことを続けていきたいと思ひます。それから、僕にそんなことを教えてくれたボランティア訪問にこれからもどんどん参加して、他にもたくさんのお事を学んでいきたいと思ひます。

《標語の部》

あたたかい言葉かければ 心晴れ

一年 山添 愛実

ありがとう 素直に言えると 気持ちいい

二年 山家 泰輔

傷つくよ 一語一語に 責任を

三年 濱端 美波



作文の部掲載作品「平和を指す」(三年・山本昂生)は、二月号に掲載します。